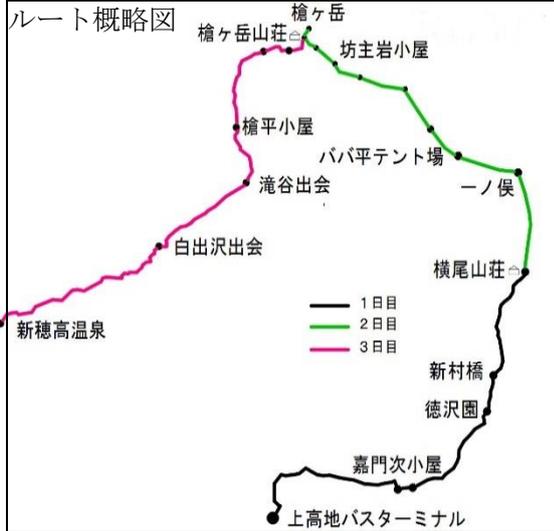


夏山集中登山山行報告書

槍ヶ岳

小泉

山名	槍ヶ岳	山行名	夏山
ルート	上高地→横尾山荘→槍ヶ岳山荘→槍ヶ岳→槍ヶ岳山荘→新穂高温泉		
山行日	2024年8月2日(金)～4日(日)	天候	晴
参加者	リーダー：小泉 男性：田中	サブリーダー：豊田 女性：岡本	合計：4名



コースタイム			
8月2日(金)			
地名	時：分	坊主岩小屋	着 12：12 発 12：20
上高地	発 11：16	槍ヶ岳山荘	着 14：14 発 14：50
			槍ヶ岳
嘉門次小屋	着 12：26 発 14：25	槍ヶ岳山荘	着 15：55
横尾山荘	着 15：31		
8月3日(土)			
横尾山荘	発 6：23	槍ヶ岳山荘	発 5：22
ババ平 テント場	着 8：58	新穂高温泉	着 12：07
	発 9：04		
8月4日(日)			

山行報告

当初5名で山行の予定が1名体調不良で参加できなくなった。訓練登山、宿の予約争奪戦等頑張ってきたので全員で登頂して祝杯できなかった事が残念でした。

1日目 4時間20分 12.1km 登り328m 下り212m
 天気は最高。昼食は加文字小屋でイワナ定食とビールで軽く一杯。その後横尾山荘に到着。風呂のある山小屋はいいわ。食事最高。

2日目 7時間51分 10.1km 登り1607m 下り145m
 さあ、槍ヶ岳に向けて出発。ババ平テント場までは予定以上のタイムで山行するも、それ以降徐々に暑さと急登にペースダウン。坊主岩小屋から槍ヶ岳山荘の残り1.3kmはさらにペースダウン。皆で協力し合い何とか到着。宿に荷物を置き、いざ槍ヶ岳へ。さほど混んでなくスムーズに山頂に着き、これが槍ヶ岳の山頂かと皆で記念撮影し下山後、ビールで祝杯。おいしかった。夕日に星も朝日も見られて最高でした。

3日目 6時間45分 12.8km 登り164m 下り2143m
 残すは下りだけ。下りは皆さん早いと思っていたがガレ場が延々続きペースが上がらず、無理してペースを上げて怪我をしては大変なので現状ペースで下山。白出沢出会までの7.2kmをヤマップ標準4時間10分のところ5時間45分かかった。その時点で新穂高温泉着予定が13：05でした。皆で集合時間の13：20分には間に合うが風呂は無理とあきらめた。しかし、残りの車道になってからが早かった。標準1時間57分かかるところを倍のスピードで約1時間で爆走。やっぱり風呂には入りたいわ。(笑) 新穂高温泉駅に12：07着。

今回たまたま怪我も無く無事下山できたけど予定では標準で11：30着だったので、時間がどんどん過ぎて行き結果あせらせる行動になってしまった。過去の下りは皆早いイメージがありもっと早く下山できるとの思い込みや、3日目の疲れも考慮していなかった。もっと余裕をもってスタート時間を1時間早くするべきだった。次回からのCLに活かしていきたい。

ヒヤリハット： なし

田中

嘉門次小屋のイワナ塩焼きに始まり、ゴールは新穂高温泉と生ビールという大満足の山行でした。梓川上流の風景とカールを眺めながらの登りはずっと美しく、山頂からの一面の雲海と朝日夕日は時間が止まった様な異次元の世界でした。山行部の皆さん本当にありがとうございました。

岡本

正直なところ、夏山の募集が始まった時点で、私の頭の中には槍ヶ岳に行くなんて、全く想像すらしていませんでした。でも、何の迷いもなく槍ヶ岳に行くことになったYさんと「俺が寄り添って連れていく。」と言ってくれたKさんを信じて、そこから少しずつトレーニングを始めることに…それなのに体調不良によるYさんの不参加で、私が行ってもいいのだろうかと不安でいっぱいになってしまいました。

いざ槍ヶ岳へ向かうと、直射日光に体力を奪われてなかなか思うように歩くことが出来ず、健脚の男性陣に気遣ってもらいながら予定より遅い到着にはなってしまいましたが、何とか槍の穂先に立つことが出来て感無量でした。

槍ヶ岳山荘で飲んだ生ビールの味は忘れられません。

今回、いいメンバーに恵まれて無事に山行が出来たことを心から感謝します。本当にお世話になりありがとうございました。

豊田

天気にも恵まれ、念願の目標であった槍ヶ岳山頂を全員で登りきり、事故なく下山でき、メンバーの皆さんには大変感謝しております。訓練不足が祟り、下山時の岩場では少々苦戦しました。また、道迷いや転倒等のアクシデントもあり、下山後はひどい筋肉痛になる等、登山訓練の不足を痛感し、今後の課題や改善点も見えてきました。

この経験を次回の山行等に生かし、訓練を積んで、いずれは次の目標である剣岳山頂を目指していきたいと思います。

今回の夏山集中登山も大変楽しく実り多いものとなりました。参加者の皆さま・サポートして下さったみなさまに感謝です。ありがとうございました。



ついに槍ヶ岳山荘



槍ヶ岳の夕日



槍ヶ岳の朝日



槍ヶ岳登頂後の祝杯



槍ヶ岳登頂